

# 日本鐵鋼協會第十五回講演大會プログラム

第一日 十月十七日(木曜日 祭日) 講演會 午前9時開會

會場 神戸市海岸通一丁目十六番地 神戸商工會議所

講演 午前之部

開會之辭 神戸市及附近に於ける工業の分布状態

日本鐵鋼協會第十五回講演大會委員長

川崎造船所取締役 小田切延壽君

A.M. A.M.  
9.00~9.25

1) 滿洲產耐火材料の熱的性質に就て

昭和製鋼所研究所 主査 三田正楊君

A.M. A.M.  
9.30~9.50

2) 南洋産鐵、マンガンの粉鐵の燒結及其の含有せる鉛、亞鉛の除去に就て

京都帝國大學教授 工學博士 山田賀一君

9.55~10.20

工學士 中西釗君

工學士 中原行磨君

(1)

—10分休憩—

3) タングステン鋼の燒割原因と其の防止法

大同電氣製鋼所技師 工學博士 錦織清治君

10.30~10.55

工學士 磐城恒隆君

4) Al-Cr 合金の研究

(Al-Cr 合金の平衡状態並に機械的性質及び耐蝕性に就て 11.00~11.25)

住友伸鋼管株式會社 堀 健爾君

5) 高溫度に於ける鋼並に鑄鐵の熱的傳導性の測定と青熱脆性に就て

11.30~11.55

日本製鐵株式會社 工學博士 田所芳秋君  
八幡製鐵所 技師

午餐 神戸商工會議所食堂に於て

講演 午後之部

(2)

6) Al-Zn 系合金のX線的研究(幻燈使用) 1.00~1.25

旅順工科大学教授 工學博士 大日方一司君

滿洲化學工業株式會社 萩谷正巳君

一 村重幸君

7) 日立式電氣爐の性能に就て 1.30~1.55

日立製作所技師 野上熊二君

8) 高速度内燃機關用曲軸の製作過程に於ける難作業と之に對する諸方法並に批判 2.00~2.25

川崎造船所飛行機工場研究部 工學士 渡利彦四郎君

—10分休憩—

9) 鋼の鹽浴加熱に依る酸化並に脱炭に就て(1)

鹽化ベリウム、鹽化ナトリウム、砂、混合鹽浴

東北帝國大學助教授 工學博士 佐藤知雄君

10) アルファ眞鍮の熱脆性に就て 3.05~3.30

古河電氣工業株式會社 理化學試驗所

工學士 小野健二君

(3)

11) 共晶合金の低溫高溫度に於ける衝擊抵抗 3.35~4.00

東北帝國大學教授 理學士 高橋清君

—10分休憩—

12) Fe-Ni-Al 及び Fe-Ni-Al-Co 磁石鋼の諸性質と原子及び

結晶構造との關係に就いて

4.10~4.35

東京帝國大學講師 工學博士 志村繁隆君

13) Co-W 鋼の燒長硬化に及ぼす炭素量の影響

東北帝國大學教授 工學博士 武田修三君

同金屬材料研究所員

4.40~5.05

東北帝國大學 工學士 長谷川武雄君  
金屬材料研究所員

14) 熔融炭素鋼及びニッケル鋼中の各種元素の擴散に就て

京都帝國大學名譽教授 工學博士 齋藤大吉君

工學士 上村勝二君

(4)

第一日 講演了

第二日 十月十八日(金曜日) 講演會 午前9時開會

講演 午前之前部

- 15) 鐵道車輛用鐵鋼材と其の將來 9.00~9.25  
鐵道省工作局車輛課技師 工學士 吉澤英雄君
- 16) 耐鹽酸合金の研究(I) 9.30~9.55  
大阪帝國大學助教授 工學士 多賀谷正義君
- 17) 鑄鐵の耐アルカリ性に就て 10.00~10.25  
九州帝國大學教授 工學博士 谷村 勲君

—10分休憩—

- 18) 釜石製鐵所の Burner 式平爐の構造及び操業に就て 10.35~11.00  
日本製鐵株式會社 工學士 藤村哲之君  
釜石製鐵所 技師
- 19) 鋼の剪斷力に就て 11.05~11.30  
日本製鐵所室蘭工場 太田 雞一君

(5)

- 20) Al-Mg-Zn 三元系完全狀態圖の研究 11.35~12.00  
東北帝國大學教授 工學博士 濱住松二郎君

晝食

- 21) Ledebur 氏鐵鋼中酸素定量法の應用範圍に關する研究 1.00~1.25  
京都帝國大學教授 工學博士 澤村 宏君  
工學士 茂又弘 貞君
- 22) 白點の防止法に關する二三の實驗 1.30~1.55  
川崎造船所製鐵工場 工學士 谷山 巖君
- 23) 鐵鋼中の含有瓦斯に關する研究(II) 2.00~2.25  
鋼塊内の酸素分布に及ぼす炭素の影響  
日本特殊鋼合資會社技師 工學士 矢島忠和君

—10分休憩—

- 24) 酸性平爐鋼のサンド並に白點に就いて 2.35~3.00  
日本製鐵所室蘭工場 小林佐三郎君

(6)

- 25) 砲身鋼鍛鍊法に關する研究に就て 3.05~3.30  
陸軍造兵廠大阪工廠鐵材製造所 附 工學士 下村佳夫君  
陸軍砲兵大隊

—10分休憩—

- 26) 鑄鐵の磨耗に對する磷、珪素、クロム其他の元素の影響に就いて 3.40~4.05  
三菱造船株式會社神戸造船所 工學士 楠瀬四郎君  
造船機部 鑄造工場 部長
- 27) 鋼の熱處理に關する二三の問題 4.10~4.35  
東北帝國大學金屬材料研究所 理學博士 石原寅次郎君  
同 所員 理學士 門間政三君

閉會之辭

日本製鐵協會々長 工學博士 野田 鶴雄君  
日本製鐵株式會社常務取締役

講演會全部終了

晚餐會 午後6時より

(7)

會場 神戸オリエンタルホテル  
場所 神戸市海岸通り  
會費 金四圓也

第三日 十月十九日(土曜日) 工場見學

午前9時迄に神戸製鋼所海岸工場に集合のこと

1. 神戸製鋼所海岸工場  
(神戸市電脇濱二丁目下車濱へ半丁下る)
2. 川崎造船所製鐵工場  
(市電春日野道下車濱へ半下る 又は 阪神電車春日野道下車、半丁下る)

A.M. A.M.  
9.00~11.00

晝食 (午前11時)

晝食後二班に分れ

A班は正午迄に川崎製鐵工場よりランチに乘船

(8)

B班は 0 時 30 分阪神電車春日野道停留所より乗車住友伸銅鋼管株式会社尼ヶ崎工場へ向ふこと

A 班 (神戸方面)	B 班 (尼ヶ崎方面)
午後零時 20 分川崎造船工場に上陸 見學時間 P.M P.M 0.20~1.20	8. 住友伸銅鋼管株式会社尼ヶ崎工場 見學時間 P.M P.M 1.00~2.00
3. 川崎造船所艦船工場 (神戸市電湊町一丁目下車濱へ約一丁下る)	(阪神電車尼ヶ崎下車約五丁) 見學後ランチにて日本亞鉛鐵鋼業株式会社に向ふ
4. 三菱造船株式会社神戸造船所 見學後ランチに乗船三菱神戸造船所に向ふ	9. 日本亞鉛鐵鋼業株式会社 (阪神電車支線東濱下車渡船對岸埋立地)
5. 三菱電機株式会社神戸製	10. 特許製鉄株式会社 (前) 3.30~4.00
	11. 尼ヶ崎製鋼所 (前) 4.00~4.30
	( 9 )
作所 (前) 同 バスにて川崎車輛に向ふ	12. 大阪製鉄株式会社 (前) 4.30~5.00
6. 川崎車輛株式会社車輛工場 (市電松原通り六丁目下る約二丁又は東尻池二丁目下車約二丁東)	見學終了後再びランチにて東岸に上陸電車にて阪神電車出屋敷に戻り隨意解散 但し途中東京ロール製作所尼ヶ崎工場の見學出來ます
7. 川崎造船所製鋼工場 (前) 同 見學後隨意解散	

隨意見學工場

13. ダンロップゴム(極東)株式会社(極東) 株式会社 神戸市脇濱町 見學時間午前中

( 10 )

(神戸市電脇 / 濱二丁目下車山へ一丁上る)

14. 東京ロール製作所尼ヶ崎工場 尼ヶ崎市西高洲町 見學時間午後より  
(阪神電車支線高洲下車東へ約二丁)

第 四 日 十月二十日(日曜日) 隨意工場見學

15. 帝國酸素株式会社兵庫工場 神戸市林田區高松町四十七  
A.M A.M  
9.00~9.30

(市電東高松下車濱へ半丁下る)

16. 神戸瓦斯株式会社西工場 神戸市林田區駒榮町三丁目  
A.M A.M  
10.00~10.30

(市電大橋町五丁目下車濱へ三丁下る)

三本町見學の方は午前 11 時 兵庫驛に集合省線にて明石驛へ出發

正午明石驛着直ちに借切りバスにて三本町へ向ふ

17. 三本町金物工業見學 兵庫縣美彌郡三本町

(省線(山陽本線)明石驛にて下車、神姫バス乗車三本町下車)

a. 午後零時 30 分三本町着直ちに中餐、食後 30 分間日本刀鍛冶職の日

( 11 )

本刀鍛錬に就いての話あり。

b. 午後 1 時 30 分 金物試験場に於て三本町及其附近の金物製産状況に就いて説明あり、終りてバスに乗じて各工場見學。

c. 午後 4 時より約 30 分間三本城趾に於て小阪氏の三本町及其の附近に於ける古來の金物製作の歴史に就いて講話あり。

d. 見學終了直ちにバスにて明石驛に引き返へし隨意解散のこと。

e. 明石驛三本町往復は借り切りバスを利用します其の料金は現場にて實費申受けますから豫め御含み下さい。

( 12 )